第２号　　阿南市　交通安全だより　　令和4年10月17日

交通安全だより

第２号
発行
阿南市市民生活課
市民活動支援室

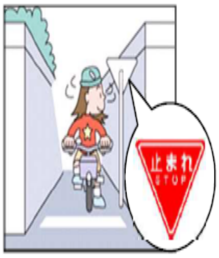
自転車特別編

安全確認をしよう！

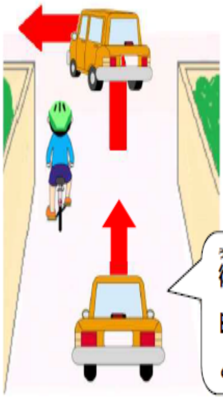
交差点では必ず一度止まって・・・

右みて！左みて！

右の後ろをみて！

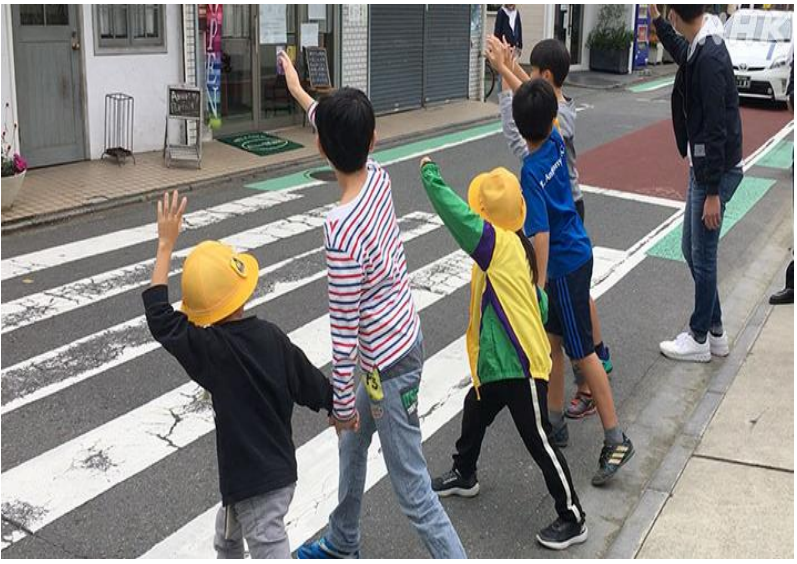


右の後ろからはスピードの速い車が近づいてきます。



後ろから車が来ていないか、曲がっていく車がないかをよく確かめよう！

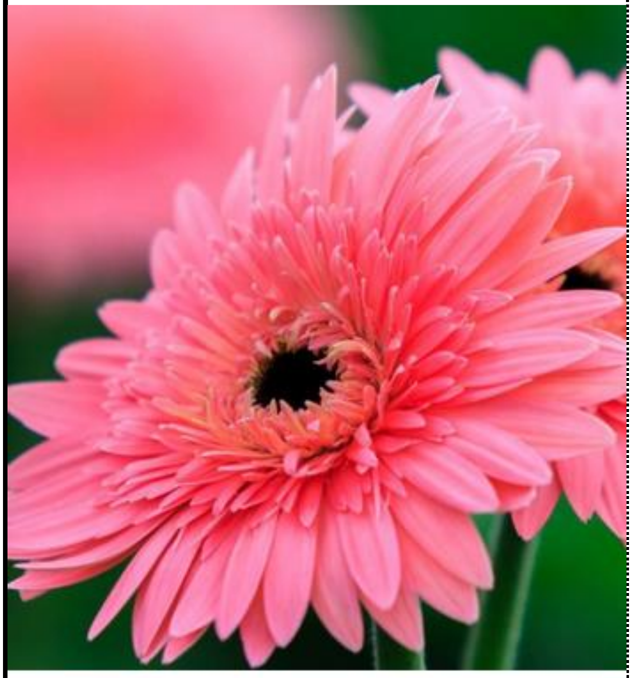
安全のカギは「コミュニケーション」



信号機のない横断歩道を渡りたい時の3つのポイント

- ●手をあげる
- ●ドライバーとアイコンタクトをとる
- ●安全な場所で足を一歩踏み出した姿勢で待つ

写真の小学生がジェスチャーをしながら立っているのは、横断歩道の手前にある歩道です。3つ目のポイント「安全な場所で足を一歩踏み出した姿勢で待つ」というのは、このように横断歩道には入らない歩道などの安全な場所で実践するようにしましょう。



ガーベラ：撮影　令和３年

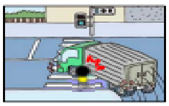
信号を守りましょう

赤…止まる！

黄…渡り始めない！

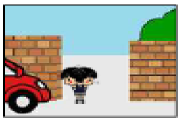
青…右・左、周りの安全を確かめてから渡る！

青色がチカチカしたら黄色と同じ合図です！絶対に渡り始めない！



- ●　信号が青色でも曲がってくる車に注意しましょう。
- ●　道路を渡っている途中も、周りの車の動きに注意しながら渡りましょう。

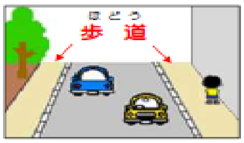
交差点や曲がり角では安全を確かめましょう



交差点や曲がり角、家や公園から道路に出るときは、必ず止まって右・左、周りの安全を確かめましょう。

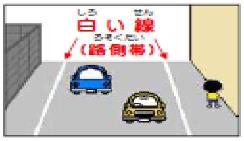
道路の安全なところを歩きましょう

歩道があるとき



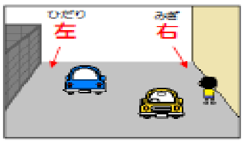
歩道を歩きましょう。

白い線(路側帯)があるとき



白い線(路側帯)の中を歩きましょう。

歩道や白い線(路側帯)がないとき



道路の右はしを歩きましょう。

～保護者の皆様へ～

飛び出し
駐停車車両の間からの横断
横断歩道以外の横断
が子供の交通事故の原因となっています。

保護者の皆様、お子様に正しい道路の渡り方を繰り返し教えて下さい！

編集後記

みんなの願い【交通安全】

横断歩道は手を挙げて
でも、手を挙げるだけで
大丈夫？「手を挙げる」
に加え、ドライバーと目
を合わせ、安全な場所で
一歩踏み出す姿勢で待つ
ことでより車が止まって
くれることが多いです。
車が止まってくれた後に
左右の確認を忘れすに。